

会 議 録

1 会議名

令和2年度第4回大島区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1 報 告

(1) 「公の施設の再配置計画」の策定について

(2) 地区別懇談会について

2 協 議

(1) 令和2年度「大・浦・安」地域協議会委員研修会について

3 その他

(1) 令和2年度大島区における主な事業について（質疑応答）

(2) 第5回地域協議会の開催日について

(3) その他

3 開催日時

令和2年8月26日（水）午後2時00分から午後2時40分まで

4 開催場所

大島就業改善センター3階 大会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・ 委 員：飯田國男、飯田多津子、飯田敏郎、内山元栄、武江一義、武田昌午、
中村朝彦、丸田新一、丸田松男、山岸久雄、吉野健治

・ 事務局：大島区総合事務所 小林所長、山崎次長、小林市民生活・福祉グループ兼
教育・文化グループ長、武田班長、小酒井班長、高橋
主任

浦川原区総合事務所 山本産業グループ長 滝澤主幹

行政改革推進課 南雲課長

農政課 太田副課長、宮川係長

農村振興課 栗和田課長

農林水産整備課 佐藤課長

(以下グループ長はG長と表記)

8 発言の内容

【丸田会長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告
- ・本日の会議録の確認は委員番号5番の内山元栄委員にお願いする。

【内山元栄委員】

- ・了承

【丸田会長】

- ・それでは次第に沿って進める。
- ・1報告の(1)「公の施設の再配置計画」の策定について、事務局からの説明を求める。

【南雲課長】

- ・資料No.1「公の施設の再配置計画」の取組について、資料No.2「公の施設の再配置計画における各施設の方向性」により説明

【丸田会長】

- ・このことについて質問はあるか。
(意見等なし)
(行政改革推進課及び各施設所管課職員退席)
- ・続いて、(2)地区別懇談会について、事務局からの説明を求める。

【山崎次長】

- ・資料No.3「令和2年度大島区地区別懇談会 質疑応答」により説明

【丸田会長】

- ・このことについて質問はあるか。
(意見等なし)
- ・次に、次第2協議に入る。
- ・(1)令和2年度「大・浦・安」地域協議会委員研修会について、事務局からの説明を

求める。

【山崎次長】

- ・平成20年度から開催・継続してきた大島区・浦川原区・安塚区地域協議会の3区合同研修会の主旨や開催方法などの概要を説明

【丸田会長】

- ・委員改選があったことから、第5期の大島区地域協議会としての方針を決定したい。
 - ・大島区地域協議会としては、第5期も継続して参加することとしてよろしいか。
- (了承)
- ・については、今年度の研修会の開催の可否について協議するが、安塚区及び浦川原区の参加意向について事務局で把握している情報があれば説明を求める。

【山崎次長】

- ・各区の事務局に確認したところ、安塚区及び浦川原区ともに継続して参加することと聞いている。
- ・今年度の研修会の幹事は大島区であり、安塚区からは、今年度の研修会を開催するにあたり、講師を招くようであれば県内の方を希望する要望があったことを聞いているところである。

【丸田会長】

- ・私の意見だが、この就業改善センターは感染予防策を講じても50人収容できる施設であり、3区の委員全員に事務局を加えても40人弱なので開催は可能だと思っている。
 - ・研修会のテーマや開催時期については、今後、正・副会長と事務局で検討することとし、今年度も研修会を開催することを決定してよろしいか。
- (了承)
- ・次に、次第3のその他に移る。
 - ・(1)令和2年度大島区における主な事業の質疑応答について、事務局からの説明を求める。

【山崎次長】

- ・前回の協議会で質問があった件について、委員全員への報告として説明

【丸田会長】

- ・続いて、(2)次回協議会の開催についてであるが、例年、諮問などの協議案件がある

場合を除き、当区では9月は開催していない。

- ・また、10月は出張地域協議会を開催する予定であるため、日程は正・副会長と事務局で協議し、開催時間は午後6時30分から開催したいと思うがよろしいか。

(同意)

- ・それでは、次回の地域協議会は10月とし、大島生活改善センターにて出張地域協議会を午後6時30分から開催することとし、詳細は後日連絡する。
- ・(3)その他で、委員及び事務局から連絡事項等はあるか。

【丸田委員】

- ・岩栗グラウンドへの残土処理について、これまでどの程度残土が運搬・蓄積されたのか。また、今後もどの位を蓄積する予定なのか。
- ・また、定期的に土壌検査をしようと思うが、その結果を報告してほしい。

【山崎次長】

- ・次回協議会で回答する。

【武江委員】

- ・道田線の工事が行なわれており、今回は山頂から勾配の緩い傾斜となるよう工夫されているが、実際に地質等を分析しながら工事が行なわれているのか、当初の設計どおりに進めているのかお聞きしたい。
- ・また、進捗状況や工期内で完了するのか、併せて報告してほしい。

【山崎次長】

- ・確認ができた段階で回答させていただき、次回協議会は大島地区での出張地域協議会でもあるため、その場でも報告させていただく。

【山岸委員】

- ・先日、新聞に県から安定ヨウ素剤が保健所等に配付されたという記事が載っていた。
- ・災害が発生した際、安定ヨウ素剤は保健所から総合事務所を通じて配布になると思うが、安定ヨウ素剤が間に合わないうちに、風などで放射性物質が流れて来ることは想定されているのか。
- ・併せて、災害の発生時は、家の中に避難するよう指導があったが、一方では、学童は自宅へ帰すと聞いている。わざわざ危険な区域を通らせて子どもを含む住民を動かす必要はないのではないか。

【山崎次長】

- ・田麦地域は原発から半径 30 km圏内の避難準備区域であり、基本は屋内退避である。
- ・学童については、確認して回答する。
- ・安定ヨウ素剤は、総合事務所に保管してある。

【丸田会長】

- ・ほかに、意見等はあるか。
(質疑、意見なし)
- ・それでは、以上をもって第4回地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

大島区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL : 025-594-3101 (内線 61)

E-mail : oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。